UWO37□胞

300257

UWO37□HPV16）細胞株は、口腔舌癌と診断された男性患者の腫瘍細胞に由来し、ヒトパピローマウイルス 16型□HPV16）の発現を示す。この細胞株は、 HPV16が頭頸部扁平上皮癌□HNSCC）の病態形成に寄与する分子メカニズムを調べる上で極めて重要である。元の腫瘍の遺伝的および表現型の特徴を保持するモデル系を提供することにより、UWO37はウイルスの発癌、ウイルスタンパク質と宿主細胞経路との相互作用、 HPV16の統合に対する細胞応答の詳細な研究を可能にする。

UWO37細胞株を用いた研究は、HPV16と細胞機構との複雑な相互作用を解明し、 E6やE7などのウイルスがん遺伝子が細胞の形質転換や悪性化にどのように寄与しているかを明らかにすることに重点を置いている。このモデルは、潜在的な薬理学的薬剤のスクリーニングや、 HPV16によって変化する特定の経路を標的とした遺伝子治療アプローチの開発にも極めて重要である。さらに、UWO37細胞株は、HPV関連癌の治療と予防の強化につながる新しい免疫療法戦略の有効性と安全性を研究するための貴重なツールである。

概要

□明

UWO37□HPV16）細胞株は、口腔舌癌と診断された男性患者の腫瘍細胞に由来し、ヒトパピローマウイルス 16型□HPV16）の発現を示す。この細胞株は、 HPV16が頭頸部扁平上皮癌□HNSCC）の病態形成に寄与する分子メカニズムを調べる上で極めて重要である。元の腫瘍の遺伝的および表現型の特徴を保持するモデル系を提供することにより、UWO37はウイルスの発癌、ウイルスタンパク質と宿主細胞経路との相互作用、 HPV16の統合に対する細胞応答の詳細な研究を可能にする。

UWO37細胞株を用いた研究は、HPV16と細胞機構との複雑な相互作用を解明し、 E6やE7などのウイルスがん遺伝子が細胞の形質転換や悪性化にどのように寄与しているかを明らかにすることに重点を置いている。このモデルは、潜在的な薬理学的薬剤のスクリーニングや、 HPV16によって変化する特定の経路を標的とした遺伝子治療アプローチの開発にも極めて重要である。さらに、UWO37細胞株は、HPV関連癌の治療と予防の強化につながる新しい免疫療法戦略の有効性と安全性を研究するための貴重なツールである。

ティッシュ	口腔；扁桃
病気	中咽頭扁平上皮癌

用途

HPV陽性細胞におけるシスプラチン耐性を研究するためのシスプラチン耐性 HPV陽性HNSCC細胞株の作製

同義語

- University of Western Ontario 37

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	2

識別子

引用

UWO37 (Cytion カタログ番号 300257)

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_B7MH

発現と感受性

ウイルス

形質転換体：ヒトパピローマウイルス 16型□HPV16）；HPV16 E7の弱い発現

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

取り扱いと飼育

培地

DMEM:Ham's F12 (1:1)、w: 3.1 g/Lグルコース、w: 2.5 mM L-グルタミン、w: 15 mM HEPES、w: 0.5 mMピルビン酸ナトリウム、w: 1.2 g/L NaHCO3 (Cytion製品番号820400a)

培養雰囲気	37℃、5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

接着した細胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウ ムを除いたPBSで洗浄する。T25フラスコでは3-5ml、T75フラスコでは5-10mlのPBSを使用する。次に、T25フラスコでは1-2ml、T75フラスコでは2.5mlのアキュターゼで細胞を完全に覆う。室温で 8-10分間インキュベートし、細胞を剥離させる。インキュベーション後、細胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、 300xgで3分間遠心する。上清を捨て、細胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラスコに移す。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（FBSを含む）＋10%DMSO、または回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150~-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	64年

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。

詳細については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要 Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

3 / 3